

英語のツボ

2年生英語科通信



No.33 2010.12.20



☆冬休み宿題

科目名	宿題の内容	提出
英語 R	①”リーディング練習帳 READING LESSONS” 全問題の答えを問題集に直接記入し、答え合わせもする ②”STEP UP 77” の学習 「発展問題 5」 pp.76~77 「発展問題 6」 pp.90~91 「発展問題 7」 pp.104~105 「発展問題 8」 pp.122~123 英文の全訳をノートに書き、答え合わせもする。	① 1月12日(水) テスト終了後、 2階セミナー室前箱にクラス別に各自提出 ② 1月17・18日(月・火) のいつもの提出時に、 CH.64~66 とともに提出
英語 G	Critical Point ③ プリントに書き込み提出 CH.13 否定 CH.14 構文・イディオム 自分で解いてから解答を見て答え合わせをする ④ ノートに予習 CH.15 動詞1 (pp.36~38) 単語も辞書で調べておくこと	③④ 英語 G の最初の授業で提出し、チェックします <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【宿題テスト】の範囲 ① の2・3・11・13・15の中から ② と③ の全部から </div>
英語 O	⑤スピーチのプレゼンの準備をしておくこと 1. 戻ってきた原稿を、整理しながら清書する。 [わからないことは聞きにくる] 2. 読む練習をする 3. 暗記する 4. 表現力をつけて聴衆に訴えるスピーチのプレゼンの練習をする [授業で習ったことをよく思い出しましょう！]	<p>King</p>

☆いよいよ「スピーチコンテスト」本番

全員の下書きが提出され、ベン先生が一生懸命チェックしてくださり、みんなの手元に戻されました。いよいよプレゼンです。

ほとんどのクラスは、次回の授業時が「セミ・ファイナル」です。

1. 授業時の、 α と β のグループごとに一次予選を行うのが『セミ・ファイナル』です。各グループから5名程度選びます。
2. 各クラス10名程度で『クラス・ファイナル』を行い、2名が『ファイナリスト』として選出されます。
3. 「**グランド・ファイナル**」決勝戦！
 2月10日(木)に、多目的ホールにて実施します。
 クラス代表全12名で競います。今年の栄冠は誰の手に???



**上位入賞者には、
賞品あり！**

クラスごとの日程

Class	Group	SEMI FINAL	CLASS FINAL	GRAND FINAL
1	α	1/21	2/4	2/10
	β	1/28		
2	α	1/21	2/4	
	β	1/28		
3	α	1/26	2/2	
	β	1/19		
4	α	1/19	2/2	
	β	1/26		
5	α	1/26	2/2	
	β	1/19		
6	α	1/19	2/2	
	β	1/26		

採点基準 :
Delivery of a speech

Memory Speed

暗記ができており、適度なスピードか(ゆっくりめで)

Eye Contact Gestures Expression

落ち着いて、表現力豊かに話しているか

Voice Pronunciation

大きな声で、発音がきれいに話しているか

Content

内容がおもしろく、わかりやすいか



☆長文読解マラソン : プリントを取ってください!

「標準コース」は Lesson7 まで、「基礎コース」は Lesson6 までプリントがレターケースに入っています。最近、取り組みが停滞しているようで、たくさんのプリントが残っています。諦めずに、最後までやり遂げましょう!

遅れている分は、冬休み中に取り戻すこと。

あなたはどうしたいの? 本気で英語力をつけたいのなら、あきらめないで!



がんばれ2年生

☆"Dual Scope 27 stages"の解答について

1年~2年前半で使用した、**グリーンの問題集の『解答』**(コピーですが)を、セミナー室前の机の上に置いておきます。全員の分はありません。欲しい人は取って行ってください。もう「品切れ」になっていた場合は、英語科の先生に「欲しいけど無かった」と伝えてください。来年になりますが、その人には渡します。

今日の
ことわざ

He that falls today may rise tomorrow.
七転び八起き
「今日倒れるものは明日立ち上がる」
つまり、簡単に言うと? そう、Never give up!
(あきらめないで!)

